

# 海外安全対策情報

【2019年7月～9月】

当地に居住する在留邦人の皆様及び旅行や出張等で当地を訪れる短期滞在者の皆様  
が、当地で安全にお過ごしいただくため、ご注意頂きたい事件・事故情報などについ  
て、以下のとおり取りまとめましたので、皆様の安全対策の参考にしてください。

## 1. 治安概況

山東省の治安は比較的良好とされていますが、各種犯罪は日常的に発生してお  
り、時には凶悪犯罪と呼ばれる類の事件も発生しています。また、飲酒や交通マナー  
に伴う揉め事が多発傾向にあり、些細なことからケンカとなり傷害事件に発展するケ  
ースも報道されています。さらに、投資話や恋愛関係にだまされ振り込んだ金が返っ  
てこない詐欺、電信ネット詐欺、ネズミ講詐欺などの知能犯犯罪、麻薬などの違法薬  
物犯罪が後を絶たない状況にあります。

当地では、飲酒運転に対する取締りが強化されており、自分が飲酒後運転しないこ  
とはもちろん、飲酒者が運転する車両にも同乗しないように気をつけなければなりま  
せん。また、売春などの性的サービスも禁止されており、買春側も取締りの対象にな  
ります。

## 2. 防犯対策

当地では過去に、邦人がスリ、置き引きの窃盗被害に遭う事案や、夜間盛り場など  
でトラブルに巻き込まれる事案が発生しています。このような状況の中、次のような  
点にご注意し、犯罪に巻き込まれないようにしてください。

- (1) 外出の際は、周囲の状況に注意し、異変を察知した場合はその場を立ち去る。
- (2) 必要以上に目立つ華美な服装や行為、発言等は避ける。
- (3) 深夜の外出や夜間薄暗く人通りの少ない場所での移動を避ける。
- (4) 見知らぬ相手からの安易な誘い・要求には応じない。
- (5) 安易な気持ちで違法薬物の受取・使用はしない。
- (6) 不特定多数の人が集まる場所では、手荷物や貴重品の管理には細心の注意を払う。

## 3. 事件・事故報道

### (1) 殺人（青島市）

#### ア 殺人（青島市）

8月、青島市中級人民法院は、今年1月、仕事上のトラブルで同僚を車に入っ  
ていた鉄パイプで撲殺し、更に他の同僚の腹部を携帯していた刃物で刺し殺害した  
上、被害者の会社の設備を壊して逃走し、潜伏先を捜索に来たパトカーのタイヤを  
割り、逮捕に来た警察官を刺して殺害した被告の公開裁判が行われた。被告人は故  
意殺人罪、故意財物損壊罪で後日判決が下される。

# 海外安全対策情報

---

## イ 無理心中（青島市）

8月22日青島市黄島法院は、生後8ヶ月の赤ん坊と無理心中をして、子供だけが死に自分は生き残った母親に対して、故意殺人で懲役5年の判決を下した。同母親は、身寄りがなく、夫の親とも折り合いが悪く、夫と済南市で出稼ぎしながら暮らしていたが、夫との関係も悪くなったことから、子供を連れて家を出た。子供と一緒に死のうと思ひ、青島市に来て、ホテルで自分の手首を切り子供と一緒に布団を頭からかぶり窒息して死のうと考えたが、子供だけ死んで自分は生き残ってしまった。

## (2) 公共安全危害（済南市）

7月11日、済南市のマンションで上層階から包丁3本が落ちてくる事案があった。通報を受けた警察が捜査したところ、8階に居住する住民が痴情のもつれから激高して部屋にあった包丁を外に投げたことが判明した。同住民は刑事拘留に処せられた。

## (3) タクシー運転手による公務執行妨害（青島市）

8月3日、青島市西海岸のビール祭会場周辺でタクシーの不法営業取締りをしていた執法員が、付近を走行していたタクシー運転手に対して、停車して検査を受けるように警告したが従わずそのまま走行したため、執法員が同タクシーを停車させようとしたところ、タクシーは同執法員をボンネットに乗せたまま50m走行し停車した。同運転手は、覚醒剤で刑務所に収監歴があり、現在、公務執行妨害容疑で刑事拘留を受けている。

## (4) 暴行（平度市、済南市）

### ア 集団暴行（平度市）

近日、平度市で喧嘩に加勢し集団で暴行を行った4名に対してそれぞれ懲役8ヶ月～6ヶ月の有期懲役の判決が下された。喧嘩の原因は、同僚であった二人が、金の問題からもめて喧嘩となり、一方が友人に加勢を求めたことから、集団での暴行に至った。喧嘩により相手を負傷させたことで失うものは以下のとおり。

軽微な怪我：5日～15日の拘留、500元～1000元の罰金、医療費、休業補償

軽傷：3年以下の有期懲役、賠償金、医療費、休業補償

重傷：3年以上10年以下の有期懲役、又は無期懲役若しくは死刑、各種経済賠償

致死：10年以上の有期懲役、又は無期懲役若しくは死刑、死亡賠償金、子女扶養費

### イ 少女に対する暴行（済南市）

7月31日、済南市のマンション内エレベーターに13歳の少女と見知らぬ男が乗ったところ、男が突然少女の首を両手で絞めてきた。少女は、開いたエレベーターの扉に足を突っ込み、扉が閉まらないようにして、男の手を振り払ってエレベーターから降り、男はそのままエレベーターに乗っていずれかへ逃走した。現在、済南市警察が男の行方を捜査している。

### (5) 集団恐喝（潍坊市）

21歳と18歳及び2名の未成年者は、よく小学生を恐喝して金を得ていたが、小学生が出す10元程度の金額では満足できなくなった。そこで多くの現金を持っていた6年生に目をつけ、家から連れ出して脅し、親の金2000元を盗み出させて受け取った。同様の手口で、これまでに合計1万5000元を恐喝して得ており、金がなくなったことに気がついた親が6年生を問いただしたところ、恐喝されていたことを話したことから、親が警察に通報し検挙に至った。

### (6) 幼児に対する猥褻事件（青島市）

8月2日青島市嶗山区法院は、市北区紅黄藍万科城幼稚園の外国人保育士の幼児に対する猥褻事件に対して、懲役5年及び強制送還の判決を下した。同保育士は、今年1月、幼稚園の昼寝の時間に教室に入り、寝ている幼児に対して猥褻な行為を行った容疑で逮捕されていた。

### (7) 窃盗（青島市，胶州市，莱西市）

#### ア 高級海鮮窃盗（青島市）

8月9日市北警察は、ビール街で連続発生していたレストランから高級海鮮を盗む連続窃盗事件の犯人を検挙した。登州路ビール街では、7月29日から店頭の生け簀に入れてあるタラバガニ、ロブスター、ナマコなどの高級食材が盗まれる被害が連続発生しており、被害合計は25,000元に及んでいた。監視カメラ映像を捜査した結果、容疑者を割り出し検挙した。容疑者は、2015年から漁船に乗ってアルバイトしていたが、禁漁期間中で仕事がないことから、海鮮を盗んでは売り払い金を稼いでいた。

#### イ 宅急便窃盗（莱西市）

8月27日莱西市公安局は、マンションの宅急便置き場から複数の宅急便を盗んでいた男を検挙した。8月初、マンションの宅急便置き場に置いてあったはずの宅急便がなくなったとの通報を受け、警察が調べたところ、同置き場から10数個の宅急便がなくなっていたことが判明した。宅急便置き場の監視カメラに写っていた男を発見し検挙したが、公安局は、宅急便を宅急便置き場や門衛所に預けるのではなく、なるべく対面で受け取るように注意を促している。

#### ウ 車上荒らし（胶州市）

8月29日胶州市公安局は、市場付近で駐車中の電動バイクから財布を盗んだ2人組を検挙した。2人組は、狙いをつけた女性が電動バイクに鍵をつけたまま駐車し市場で買い物している間に、電動バイクのシート下のヘルメットボックスを開けて中に入っていた財布を盗んだ。2人組は、盗みを繰り返しては酒代に充てていたとのこと。公安局は、貴重品を置いたまま離れないこと、財布などは鞆に入れて身体の前に置くように注意喚起している。

### (8) 詐欺（青島市，煙台市，臨沂市）

#### ア 貸し金詐欺（青島市）

7月、城陽区の住民がネットショッピングで商品を注文したところ、配達会社を名乗る男から電話があり、「配達中に商品が壊れた。賠償したいので、インターネットで申請して下さい」と言われた。住民は、男から言われたとおりにインターネットの申請フォームに個人情報を入力したが、数日後相手と連絡が取れなくなり、怪しく思ったので調べたところ、入力した個人情報を使って11万円の借金をさせられており、そのうち8万円が引き出されてなくなっていたことが判明した。

#### イ 詐欺（青島市）

7月15日、即墨区公安局は、wechatで女子大生になりすまし、3年間に渡ってチャットで男から金をだまし取っていた男性容疑者を検挙した。同容疑者は、2016年にwechatで即墨区に居住する男と知り合い、自分の以前の彼女の写真を送ったりホステスの声を送ったりして女子大生と詐り、学費や事故賠償、医療費などの名目で3年間合計180万円を騙し取っていた。不審に思った被害者の妻の通報により検挙された。

#### ウ ネット詐欺（煙台市）

近日、煙台市公安局は、ネット中継を利用した詐欺事件を摘発し、グループの容疑者合計225名を検挙したと発表した。同グループは、被害者に対して女性のネット中継を見られると勧誘し金をチャージさせたが、金をチャージ後はネット中継を見られなくして、返金も出来ないようにしていた。公安局の捜査により、14都市、20カ所の詐欺拠点を摘発し、225名の容疑者を検挙した。

#### エ 詐欺（青島市）

7月、子供が母親の口座を使ってネットで本を買ったが、本が届かなかったことから店に連絡したところ、すぐに配達会社を名乗り「本をなくしたので弁償する」との電話があった。注文番号や買った本の名前も一致していたことから信用してしまい、相手が送信してきたバーコードをスキャンし、言われたとおりに母親のキャッシュカード番号や暗証番号を伝えたところ、母親の口座から5万円がなくなった。

#### オ 電信詐欺グループ検挙（臨沂市）

臨沂市住民からwechatで金を引き出されたとの電信詐欺被害の通報に基づき、9月8日臨沂市公安局などは、国境付近の3カ所のアジトを捜索し、容疑者84名を検挙、携帯電話339台・SIMカード885枚・パソコン73台・POS機145台・銀行カード376枚を押収した。同容疑者らは、2018年10月から金貸し・クレジットカード代理申請・ネット購入品の返金などを騙った電信詐欺をこれまでに1000件超行い、3534万円を得ていた。

## 海外安全対策情報

---

### (9) カード変造 (青島市)

8月12日城陽区警察は、ミネラルウォーター自動販売機カードを変造していた容疑者を検挙した。同容疑者は、使用済みカードに再チャージさせる機器を作成し、新しく買ったカード情報を使用済みカードに複製する方法で使用済みカードに再チャージして、230円のカードを130元~150円で売りさばき、これまでに40枚強を売って5000元の利益を得ていた。

### (10) 人身売買 (聊城市)

近日、ベトナム人女性がブローカーの仲介により中国人男性と結婚するため、中国広西チワン族自治区から中国に入国後、車で山東省聊城市に連れられてきて、同市居住の中国人男性に引き渡された。ベトナム人女性は、聊城市に来るまでにブローカーが他の男性に引き渡し、ブローカーが金を受け取った後に連れ出され、他の都市へ行って同様に男性に引き渡されては連れ出されていたことから、怖くなり逃げだして聊城市警察に助けを求めた。警察の捜査により、同様にブローカーに欺されていたベトナム人女性9名を保護し、中国人ブローカー4名、ベトナム人ブローカー2名を検挙した。

### (11) 覚醒剤密売 (日照市)

日照市公安局は、違法薬物密売を捜査している過程で、日照市と江蘇省塩城を頻繁に往復している容疑者を割り出した。同容疑者が塩城から帰ってくる時に容疑者の車を捜索したところ、数グラムの薬物しか発見できなかったが、現金15万元を所持していた。そこで、容疑者が接触していた女宅を捜索したところ、違法薬物2kgを発見した。同女は、ミャンマーと雲南省を頻繁に行き来し違法薬物を仕入れていたことが判明、雲南省、江蘇省、山東省で関連被疑者58名を検挙し、覚醒剤等60kgを押収した。

### (12) ネット犯罪 (青島市)

#### ア ネットデマ流布 (青島市)

8月11日、ネットに「嶗山仰口トンネルから土石流が流れ出てきた」という動画が掲載され注目されたが、青島ネット警察の調査で当該動画が偽物であることが判明した。当該動画をネットに掲載し流布した容疑者が割り出され、「中華人民共和國治安管理処罰法」の規定により、行政拘留5日の処分に処された。

#### イ コンピューターウィルスによる個人情報窃取 (青島市)

某ネット関連会社でソフトウェアプログラマーをしていた男は、友人とネット開発会社を起業したが収入が少なかったことから、個人情報を盗み出して売り金を稼ぐことを企図した。男は、トロイの木馬式ウィルスを小型ネットショップに送り、当該ショップの顧客個人情報を入手して売りさばき、2018年1月~7月の半年間で50万元強を荒稼ぎしていたが、警察に発覚し検挙された。

### (13) 交通関係 (青島市)

#### ア 死亡ひき逃げ身代わり出頭 (青島市)

8月18日、青島市黄島区でバイクと乗用車が衝突する事故が発生、バイク運転手は死亡したが、乗用車は逃走した。警察が、現場から300m離れたところに止まっている乗用車とその近くで蹲っている男を発見。同男は、「事故を起こした。怖くなって止まらなかった」と述べたが、供述が曖昧で監視カメラの映像と顔は似ているが着ている服が違っていた。その後、別の男が事故を起こしたと出頭し、「無免許だったので弟を身代わりにしたが、相手が死亡したと聞いて重大なことだと思い出頭した」と述べた。

#### イ 安全運転義務違反 (青島市)

9月中旬、車のサイドミラー上部にアヒル人形を付けて走行していた乗用車を青島市交通警察が取り締まった。交通警察によれば、人形等をたとえ吸着力の強いもので車体に取り付けていても、風や日差しで吸着力が失われ落ちる可能性が高いこと、他の運転手の目を引き注意力が落ちることにより危険を引き起こしかねないとのこと。なお、この違反による点数の減点はないが、罰金は100元である。

## 4. 治安対策等報道

### (1) 子供に対する性犯罪 (全国)

女子児童保護基金の発表によれば、2013年から2018年に報道された児童に対する性犯罪は2,096件発生している。2018年1年間では、317件、750名の児童が被害を受けており、男女の比率は、95%が女児であり、年齢別では、7歳未満が21%、7歳～12歳が26%、12歳～14歳が31%、14歳～18歳が10%となっており、14歳以下の低年齢被害児童が8割近くを占めている。また、加害者の66%が被害児童と知り合いによる犯行となっている。

### (2) ペット管理強化 (青島市)

今年6月以降、青島市公安局治安支隊は「青島市ペット犬管理条例」に基づき、飼い犬管理に対して指導活動を行っている。これまでに、住宅社区での啓発活動や座談会等を行い290名の飼い主に犬の登録を促し、猛犬の整理活動を行って70匹の猛犬を整理し6名の飼い主に対して罰金を科し、1件の人に対する傷害案件を処理、1匹の猛犬を没収した。

### (3) 中秋節交通違反集中取締 (青島市)

青島市交通警察は、中秋節期間中に交通違反集中取締りを実施した。同期間中、延べ7650名の警察官を動員し、1314カ所で取締り拠点を設置、31657台の車両を検査したことで、11591件の交通違反を取締った。交通違反のうち、酒気帯び運転170件、酒酔い運転41件を検挙した。

(了)